みんなねっと

平成28年度
みんなねっと北信越ブロック家族会

精神保健福祉研修会

新潟大会

妙高高原 火打山

赤倉温泉 足湯公園

名瀑「苗名滝」

開催日 平成28年 10月5日(水)～6日(木)

開催地 新潟県妙高市赤倉温泉 ホテル太閤

テーマ
家族会の活動を活発に！
親亡き後の支援の在り方を考え、
今こそ一歩を踏み出そう！

主催：公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会（みんなねっと）
NPO法人新潟県精神障害者家族会連合会（しんかれん）

共催：NPO法人長野県精神保健福祉会連合会・福井県精神保健福祉家族会連合会
石川県精神障害者家族会連合会・NPO法人富山県精神保健福祉家族連合会

開催要綱

開催趣旨　障害者自立支援法が障害者総合支援法に変わり、２年前には精神保健福祉法の改正によって100年余り続いた保護者制度が廃止され、今年４月には障害者差別解消法が施行されました。

このように私たちを取り巻く社会的環境は大きく変わり、精神障害者本人の自立は喫緊の課題として浮かび上がっています。しかしながら、普段の日常生活においてはこうした変化があまり機能することもなく、実質的には従来のままで、課題は山積しております。こうした時代の変化の中で、精神障害者が自立して生活をし、家族もまたいきいきと生活するためには何が必要か、その条件を少しでも明らかにすることは大変意義あることだと考えます。そのため、今回は精神保健福祉に関する様々な分野での取り組みの中から、その成果と課題を明らかにし、障害者が自立して生きていけるための運動の方向性を見出していきたいと考えています。

テーマ　**家族会の活動を活発に!**
親亡き後の支援の在り方を考え、
今こそ一歩を踏み出そう!

主催　公益社団法人全国精神保健福祉会連合会（みんなねっと）
NPO法人新潟県精神障害者家族会連合会（しんかれん）

共催　NPO法人長野県精神保健福祉会連合会／福井県精神保健福祉家族会連合会
石川県精神障害者家族会連合会／NPO法人富山県精神保健福祉家族連合会

開催日程　平成28年10月５日㈬～６日㈭

会場　新潟県妙高市赤倉温泉　ホテル太閤

定員　約300名

後援団体（順不同）　新潟県　妙高市　新潟県精神科病院協会　新潟県社会福祉協議会　新潟県精神保健福祉協会
新潟県民生委員児童委員協議会　新潟県障害者社会参加推進センター
新潟県精神保健福祉士協会　日本精神科看護協会新潟県支部　新潟県精神障害者団体連合会（ホープ）
新潟県精神障害者社会福祉施設協議会　新潟日報社

日　　程

● 第1日目　10月5日(水)

時　間	内　　容
11：30	受　　付
12：30	オープニングセレモニー
13：00	開会式・式典 主催者あいさつ 本條　義和／公益社団法人全国精神保健福祉会連合会理事長 星　　眞人／特定非営利活動法人新潟県精神障害者家族会連合会理事長 来賓祝辞　泉田　裕彦様／新潟県知事 入村　　明様／妙高市長 竹内　希六様／新潟県社会福祉協議会会長 他　来賓紹介
13：40	休　　憩
13：50	記 念 講 演 演　題「オープンダイアローグの日本における可能性」 講　師　斎藤　環　氏／筑波大学大学院人間総合科学研究科　教授
15：20	休　　憩
15：40	基調報告・討論 みんなねっと活動報告 講演者　本條　義和／公益社団法人全国精神保健福祉会連合会理事長 討論者　各県連代表(長野県･棒葉智昭　福井県･小寺清隆　石川県･中谷賢宗 富山県･寺田秀雄　新潟県･星　眞人) 質疑応答
17：00	休　　憩
18：30	懇　親　会…夕食・宴会 各県連代表紹介 アトラクション
20：30	終　　了

● 第2日目　10月6日(木)

時　間	内　　容
8：30	受　　付
9：00	分　科　会 第１分科会　家族会の活性化「魅力ある家族会にするには」 第２分科会　家族支援「家族だって元気になろうよ！」 第３分科会　引きこもり問題「その支援と居場所づくり」 第４分科会　働くことについて「働くことの意義とサポート」 第５分科会　当事者の自立「ピア活動を通しての自立」
11：10	休　　憩
11：30	閉　会　式 分科会の報告 閉会あいさつ 次回開催県のアピール
12：00	散　　会

プログラム

大会式典

10月5日(水)　13：00～13：40

開会あいさつ
来賓祝辞

記念講演

10月5日(水)　13：50～15：20

演題

「オープンダイアローグの日本における可能性」

講師：筑波大学大学院人間総合科学研究科 教授　斎藤　環 氏

オープンダイアローグとは「開かれた対話」という意味です。数人のスタッフと当人、家族が決して閉じこもることなく、開かれた場で十分に話し合って治療を進めていくというもので、薬物や入院中心の治療とは対極にある治療法です。フィンランドで始められ、その成果には目覚ましいものがあるとのことで、いま世界中から注目を浴びています。そのやり方はこうです。

- **急性期、患者や家族から連絡が入る。**
- **24時間以内に専門家チームが結成され、患者宅を訪問する。**
- **そこの家で本人、家族、親せきや友人が車座になって「話」をする。**
- **この「話」は本人の状態が改善するまでほぼ毎日１～1.5時間続けられる。**

こんなことをして本当に改善するのか？と思われますが、10回から12回くらいで効果が出るそうで、薬なしでも再発は極めて少ないそうです。

詳しい話は斎藤先生のご講演を聞きましょう！

基調報告・討論

10月5日(水)　15：40～17：00

演題

『みんなねっと活動報告』

講演者：公益社団法人全国精神保健福祉会連合会理事長　本條義和

ブロック大会におけるみんなねっと事業活動報告は昨年度から、その年の事業報告をするようにしました。おそらく大会が新潟で開催される頃には、一昨年から進めてきましたJR運賃割引の国会請願活動もある程度ご報告できるでしょう。またみんなねっとが設立以来取り組んできました家族支援（①メリデン版家族支援②家族による家族学習会）にも力を入れていく所存です。

相談事業につきましては本年３月史上初めて「精神障がい者家族相談事例集」を発刊しました。

出版活動や、各種会議で政策提言のためには、みんなねっととしての確たる理念を持ち理論武装も必要です。その意味から「みんなねっと政策委員会」を設置し、１月から開催しています。

そして活動報告ばかりでなく今後の方針もお話ししたいと思います。

◆各県連代表：長野県・棒葉智昭　福井県・小寺清隆　石川県・中谷賢宗
富山県・寺田秀雄　新潟県・星　眞人

分科会　10月6日(木)　9：00～11：10

第1分科会　家族会の活性化　魅力ある家族会にするには

元気な家族会の条件は楽しい会であること、役に立つ家族会であることの２つであることが去年の富山大会の報告でも明らかなようです。今回はいろいろな事例（成功例も不成功例も）を出してもらいながら成功するための秘訣を探っていきたいものです。先回、支援者の連携が取れず、同一の当事者に対し、矛盾するような指導がなされたためにかえって病状が悪化した例も報告されています。こういう逆効果になるような支援をどうしたらなくせるのかを議論し、運動化することは家族会にとって最も重要な課題の一つでしょう。

（敬称略）司　会　者：山森　　訓（長野県 絆の会家族会）
コーディネーター：本條　義和（全国精神保健福祉会連合会理事長）
話題提案者：島田　通子（富山県 あしつき会 会長）
話題提案者：草間　　博（長野県 てまり会 会長）
話題提案者：坪谷　一舟（新潟県 豊栄ひしもの家家族会 会長）

第2分科会　家 族 支 援　家族だって元気になろうよ！

いろいろな社会的資源や必要な支援の内容が紹介され、一部には在宅訪問の制度的拡充やACTの取り組みなどによる解決法が示されていますが、家族会全体としても、また福祉行政に係るスタッフ全体にも未だに強く意識されてないようです。これが強く意識され、日本式家族支援の在り方が合意に達するにはまだ多くの時間を要するようです。

- 各県や市町村で行われている取り組み（民間と行政の役割、棲み分け）
- 私たちにとって本当に必要な支援は何か

等についての意見や事例を出し合いながらその間に存在する大きな溝を埋めるために必要な取り組みが明らかにできればよいと思います。

（敬称略）司　会　者：中谷　賢宗
（石川県 石川県精神障害者家族会連合会会長／泉の会）
コーディネーター：森田　直子
（新潟県 NPO法人 希望の会福祉会理事長）
話題提案者：武　　美宏
（石川県 石川県精神障害者家族会連合会副会長／泉の会）
話題提案者：藤木　久男（福井県 芦山会 会長）
話題提案者：山本紀美代（新潟県 国仲いつわ会 会長）

第3分科会　引きこもり問題　その支援と居場所づくり

ことは重大で解決は容易ではありませんが、昨年度富山大会の報告を見る限り取り組むべき内容は割合にすっきりと明白になってきたようです。今後はこうした事例を参考にしながら、更に取り組みを強化し多くの事例によって深められることが大切です。今年はそのための分科会にしたいものです。また、現在の行政の立ち位置はこれで良いのか検証も大切ではないかと思います。大いに議論し、運動化していく必要があります。

（敬称略）司　会　者：青山　正二
（富山県 富山県精神保健福祉家族連合会副理事長／オアシス会 会長）
コーディネーター：斎藤まさ子
（新潟県 新潟青陵大学看護学部看護学科教授）
話題提案者：竹林　昭信
（石川県　石川県精神障害者家族会連合会副会長／ひまわり会）
話題提案者：山田　清志（富山県 魚津しんきろう会副会長）
話題提案者：上村　道子（新潟県 長岡市）

第4分科会　働くことについて　働くことの意義とサポート

ここも方向性はかなり明瞭になっていると思います。

① 就労希望者の受け入れ側の社会資源を大幅に拡大
② 現在社会資源につながっていない人で且つ就労可能な人をつなげていく取り組み
③ 不幸にも挫折してしまった人を支援する取り組み

以上３つの課題がみえてきました。ただ、気になるのは「障害者を企業などに受け入れてもらうための支援については多くの記述がありますが『受け入れる側』に対するこちら側からの要求については記述がなかった」ことです。このままでは障害者がスキルをあげることだけが強調されることになり、それが高じればストレスとなり病状の悪化につながるのではないかと心配されます。受け入れる側は何を用意すべきかについても大いに議論されるべきだと思います。

（敬称略）司　会　者：小寺　清隆
（福井県 福井県精神保健福祉家族会連合会会長）
コーディネーター：難波　祐子
（新潟県 障害者就業・生活支援センターさくらセンター長）
話題提案者：佐藤　　覚（長野県 飯山市やよい会 会長）
話題提案者：堀川　正樹（福井県 悠々会）
話題提案者：持田千恵子（新潟県 米山福祉の里あゆみ会会長）

第5分科会　当事者の自立

ピア活動を通しての自立

昨年の富山大会での報告は短かったのですが、質疑の段階で議論が盛り上がり、「自立」とは何か、自立のための条件は何かについて専門家の方からの詳しい説明がありました。しかし、自立の条件がある程度明らかになっても当事者一人一人は百人百様、まだまだ当事者からの声が足りないとの印象を持ちました。当事者本人からの様々な要求や意見をもっと出してもらい、議論すべきではないかと思います。

（敬称略）司　会　者：池野　宏子（新潟県 長岡希望の会会長）
コーディネーター：丸山ひろみ
（新潟県 上越基幹相談支援センター）
話題提案者：佐藤健太郎（絆 with ピア センター長）
話題提案者：西　　正人
（新潟県 和島トゥー・ル・モンド100年の時をこえて）
話題提案者：吉井　孝志（新潟県 生き様発表会）
（Yoppy）

大会参加・宿泊等のご案内

1 お申込のご案内

(1) お申込方法

別紙のお申込用紙に必要事項を記入の上、FAX又は郵送にて、下記、東武トップツアーズ㈱新潟支店までお申込ください。電話によるお申込はご遠慮ください。

申込・問合せ先

東武トップツアーズ㈱ 新潟支店　　担当：濁川（にごりかわ）・桒原（くわばら）
〒950-0912　新潟県新潟市中央区南笹口１-１-54　日生南笹口ビル５階
TEL：025－243－1515（土・日・祝日）休
FAX：025－243－2255
E-mail：hiroshi_nigorikawa@tobutoptours.co.jp

(2) お申込締切日

平成28年8月10日(水) 必着

(3) 参加種別と参加費

参加種別　　①家族　②当事者（障がいのある人）　③一般　④行政　⑤学生
参加費（資料含む）

① 家族　③ 一般　④ 行政	3,000円（当日3,500円）
② 当事者(障がいのある人) ⑤ 学生	500円

(4) 分科会参加のお申込

①分科会ご参加の方は、申込書の分科会欄に申込番号をご記入ください
②分科会申込は、お一人様１件とさせていただきます

申込番号	分　科　会	分科会名
1	第一分科会	家族会の活性化
2	第二分科会	家族支援
3	第三分科会	引きこもり問題
4	第四分科会	働くことについて
5	第五分科会	当事者の自立

③分科会希望欄には、必ず第二希望までご記入ください。
④尚、会場の収容人数の都合により、ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

(5) 昼食のお申込

予約設定日：平成28年10月５日㈬
代　　金：1,000円（税込）
10月５日㈬の12時～13時までの間に召し上がっていただきます。
昼食は予約制で事前にお渡しする「お弁当引換券」との引換になります。
当日販売は、致しませんのでご注意ください。

⑹　宿泊のお申込

お 一 人 様：12,500円（１泊２食税込・懇親会費用込）
宿 泊 施 設：赤倉温泉　ホテル太閤
宿　泊　日：平成28年10月５日㈬
★宿泊部屋タイプは、和室相部屋（４～６名定員）となります。同室希望者がある場合は参加申込書の同室希望欄に番号をお書きください。
一人部屋希望については、お受けできません。

⑺　日帰り懇親会参加（宿泊無し）のお申込

お 一 人 様：7,500円

⑻　送迎バスのお申込（予約制・無料）

①送迎区間：ホテル太閤～上越妙高駅（北陸新幹線）
②送迎日時：往復各１回運行
10月５日㈬　上越妙高駅10：35 ➡ ホテル太閤11：15
10月６日㈭　ホテル太閤12：30 ➡ 上越妙高駅13：10
③詳細は会場、交通のご案内をご参照ください。

⑼　新潟・三条・長岡地区の方用バスのお申込（予約制・有料）

①送迎区間：新潟駅南口（往復6,000円）～栄PA（往復5,000円）
～長岡石動バス停（往復4,000円）～ホテル太閤
②送迎日時：往復各１回運行
10月５日㈬　新潟駅南口９：00～栄PA９：40～長岡石動バス停９：55
ホテル太閤11：30
10月６日㈭　ホテル太閤12：35～長岡石動バス停14：10～
栄PA14：25～新潟駅南口15：05

⑽　当日参加のお申込

参加費については、前項「参加種別と参加費」をご覧ください。
１日のみの参加でも、所定の参加費をいただきます。ご了承ください。
①当日参加申込（１日目）　10月５日㈬　11：30受付開始
②当日参加申込（２日目）　10月６日㈭　８：30受付開始

2 代金のお支払のご案内

弊社にてお申込書を確認の上、９月上旬頃に参加証･各種引換券と請求書を送付させていただきます。
請求書をご確認いただき、記載の弊社指定の銀行口座へお振込ください。
尚、振込手数料は各自でのご負担になります。ご了承ください

3 取消料のご案内

現地到着以前の変更･取消につきましてはFAXにてご連絡いただきますよう、お願いいたします。
電話でのご連絡はお断りいたします。

取消料につきましては、下記の通り申し受けます。ご了承ください。
取消料・振込手数料を引いた返金につきましては、お申込書に明記された口座へ大会終了後させていただきます。

旅行開始日の前日から起算して	20日前～	10日前～8日前まで	7日前～2日前まで	前日	当日12:00まで	当日12:00以降又は無連絡
宿泊･懇親会取消料	20%	20%	30%	40%	50%	100%
有料送迎バス	20%	20%	30%	40%	50%	100%
1日目昼食	無料	無料	無料	50%	100%	100%

〈個人情報の取り扱い〉
弊社は申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お申し込みいただいた旅行における運送･宿泊機関、保険会社、印刷会社等が提供するサービスの手配・受領のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししておりますので、事前にご確認の上お申込ください。

旅行企画・実施

東武トップツアーズ株式会社 新潟支店

旅行業公正取引協議会会員

観光庁長官登録旅行業第38号 一般社団法人日本旅行業協会正会員 ボンド保証会員

〒950-0912　新潟市中央区南笹口１－１－54　日生南笹口ビル５階
TEL：025-243-1515　　FAX：025-243-2255
担当：濁川（にごりかわ）・桒原（くわばら）
営業時間　平日9：00～18：00（土日祝日休業）
総合旅行業務取扱管理者：大谷　剛史　　客国16-236

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。
この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ね下さい。

平成２８年度　みんなねっと北信越ブロック家族会研修会（新潟大会）　参加・宿泊等申込書

（新規　・　変更　・　取消）○で囲んで下さい　　★新規申込締切日８月１０日（水）

旅行手配・参加者名簿作成の為に必要な範囲内での宿泊施設・印刷会社等への個人データの提供について同意の上、以下のとおり申し込みます。

東武トップツアーズ記入欄	
受付日	
整理番号	
受付返信FAX日	

県名		フリガナ 申込団体（個人）名		確認書/請求書　（〒　　-　　） 送付先住所 （所属先・ご自宅） 所属先 TEL（　　）　-　　所属先 FAX（　　）　- ご自宅 TEL（　　）　-　　携帯電話（　　）　-
		申込責任者		

No	フリガナ 名前	喫煙 禁煙	性別 同室希望者 年齢	参加種別	希望分科会 第一希望	希望分科会 第二希望	参加費 家族・一般 3,000円	参加費 当事者・学生 500円	10/5昼食 1,000円	宿泊費 懇親会含 12,500円	日帰り 懇親会含 7,500円	10/5 上越妙高発 無料送迎	10/6 上越妙高まで 無料送迎	新潟県参加者貸切バス 新潟駅・栄PA・石動バス停 6,000円 5,000円 4,000円	費用合計 (円)	交通方法
記入例	ﾆｲｶﾞﾀ ﾊﾅｺ 新潟　花子	喫煙 禁煙	男・女 1 2 60	家族・一般 行政・学生 当事者	2	3	3,000		○ 1,000	○ 12,500				新潟駅・栄PA・石動バス停 6,000	22,500	ＪＲ マイカー バス その他
1		喫煙 禁煙	男・女	家族・一般 行政・学生 当事者										新潟駅・栄PA・石動バス停		ＪＲ マイカー バス その他
2		喫煙 禁煙	男・女	家族・一般 行政・学生 当事者										新潟駅・栄PA・石動バス停		ＪＲ マイカー バス その他
3		喫煙 禁煙	男・女	家族・一般 行政・学生 当事者										新潟駅・栄PA・石動バス停		ＪＲ マイカー バス その他
4		喫煙 禁煙	男・女	家族・一般 行政・学生 当事者										新潟駅・栄PA・石動バス停		ＪＲ マイカー バス その他

大会参加料徴収は大会本部からの依頼に基づき、東武トップツアーズ㈱が事務代行致します。

※宿舎は、赤倉温泉「ホテル太閤」和室相部屋です。同部屋希望者がある方は明記下さい。禁煙・喫煙についてはご希望通りにならない場合もあります。

※申込書記入上の注意

① 大会ご案内の申込要項をご参照の上お申込みください。
② 取消・変更の場合は原本を訂正（見え消し）の上、弊社までFAXにて送付して下さい。電話では受付致しません。
③ 必ず控えとしてコピーをおとりください。
④ 受信受付後、弊社より「受信確認書」をFAXにて返信致します。受付締切８月１０日（水）
⑤ 請求書等の書面は９月上旬頃より発送いたします。

東武トップツアーズ株式会社　新潟支店

精神保健福祉研修会　係り宛

〒950-0912 新潟県新潟市中央区南笹口1-1-54 日生南笹口ﾋﾞﾙ5階

担当者　濁川（にごりかわ）・楽原（くわばら）

【E-mail】 hiroshi_nigorikawa@tobutoptours.co.jp

ＴＥＬ：０２５－２４３－１５１５

ＦＡＸ：０２５－２４３－２２５５

会場・交通のご案内

会場：宿泊・懇親会・全体会・分科会

■ 赤倉温泉「ホテル太閤」　〒949－2111　新潟県妙高市赤倉温泉402
TEL：0255－70－4195

1 上越妙高駅より送迎バス(予約制・無料)をご用意しております

●送迎区間：ホテル太閤～上越妙高駅（北陸新幹線）
●送迎日時：往復各１回運行　　所要約40分
10月5日㈬　上越妙高駅10：35 → ホテル太閤11：15
10月6日㈭　ホテル太閤12：30 → 上越妙高駅13：10

2 新潟・三条・長岡地区用 貸切バス(予約制・有料)をご用意しております

●送迎区間：新潟駅南口（往復6,000円）～栄PA（往復5,000円）
～長岡石動バス停（往復4,000円）～ホテル太閤
●送迎日時：往復各１回運行
10月5日㈬　新潟駅南口9：00～栄PA9：40～長岡石動バス停9：55
ホテル太閤11：30
10月6日㈭　ホテル太閤12：35～長岡石動バス停14：10～
栄PA14：25～新潟駅南口15：05

3 列車ご利用の場合 妙高高原駅からホテル＜無料送迎車約12分＞

▲長野方面より
長野（10：42）➡ ＜しなの鉄道＞ ➡ 妙高高原（11：25）
（11：19）　　（12：03）

▲妙高高原より長野方面
妙高高原（12：44）➡ ＜しなの鉄道＞ ➡ 長野（13：26）

■金沢・富山より妙高高原方面
金沢（9：21）➡ 富山（9：44）➡【はくたか558】➡
上越妙高（10：25着）➡ 予約制送迎バス（10：35）➡ ホテル（11：15）

■ホテルより金沢・富山方面

ホテル（12：30）➡ 予約制送迎バス ➡
上越妙高駅（13：10着　14：21発）➡【はくたか563】➡ 富山（15：01）➡
金沢（15：25）

★新潟より妙高高原方面

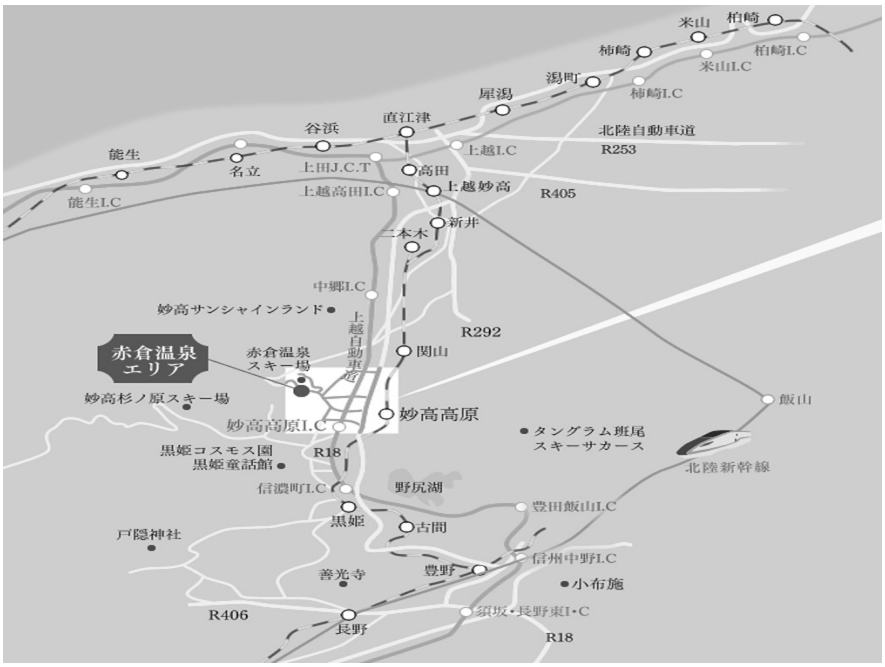
新潟（７：37）➡ 長岡（８：27）➡ 柏崎（８：53）➡【しらゆき２】➡
上越妙高（９：39着／10：02発）➡ ＜トキめき鉄道＞ ➡ 妙高高原（10：36）

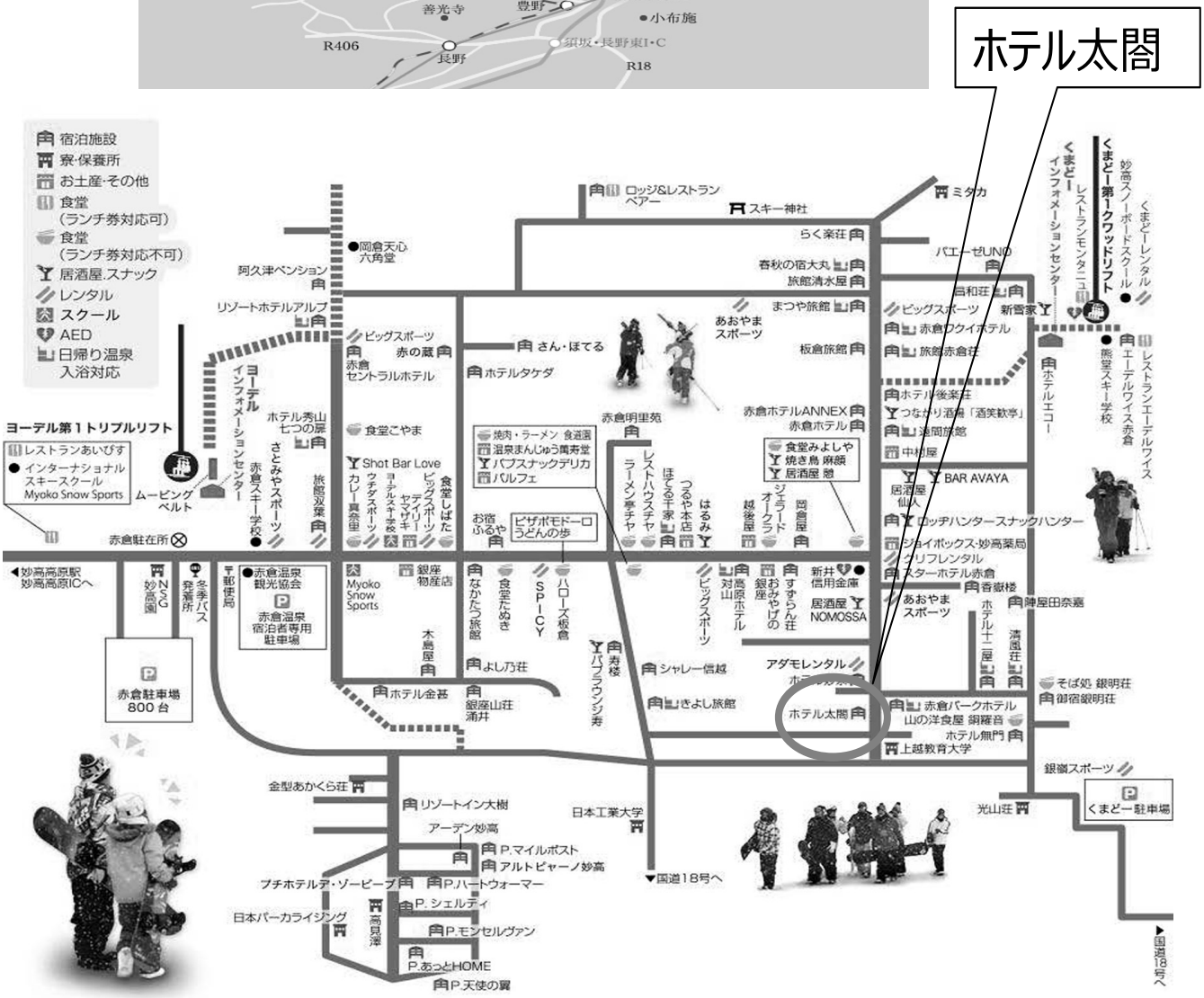
★ホテルより新潟方面

ホテル（12：30）➡ 予約制送迎バス ➡ 上越妙高（13：10着／13：36発）➡
直江津（13：53着／14：24発）➡ 柏崎（15：09着）➡
長岡（15：55着／16：16発）➡ 新潟（17：33）

4 車ご利用の場合

妙高高原IC ➡ 一般道約10分 ➡ ホテル　※無料駐車場完備





研修大会で
友情と仲間づくりを
深めましょう！

いもり池と妙高山

大会運営事務局／NPO法人新潟県精神障害者家族会連合会
〒950-0994　新潟市中央区上所2-2-3　新潟ユニゾンプラザハート館
TEL・FAX 025-280-0118